哲史委員長、今井昭徳副

っています。

主な質疑としては、 歳入全般では、

について日野市への交付何か、市町村総合交付金

ト教員配置事業、

づくり推進経費、

ついての質疑がありまし

倒防止器具助成事業、教

育費では、特色ある学校

女性なんでも健康相談事

りました。

消防費では、家具転

み処理問題、

清掃費では、

立川市のご 衛生費では、

決され、

子育て応援給付金の内容、 なった理由、民生費では、

自治 ま にわたり開催され、大高

査が行われました。 委員長のもと、慎重な審 算特別委員会は、3月16

17日、18日の3日間

年度に比較して10億5千

2・1%の減とな

不交付団体となる根拠は 税が計上されていないが 込みがあり普通地方交付 法人市民税の急激な落ち 連動型交付金について、 施設の数とその基準、税 料を徴収していない市の に考えているのか、使用 体経営についてどのよう

平成21年度一般会計予

483億6千万円であり、前案は、歳入歳出おのおの日野市一般会計予算の原

般会計予算

の委員から質疑や行政へ

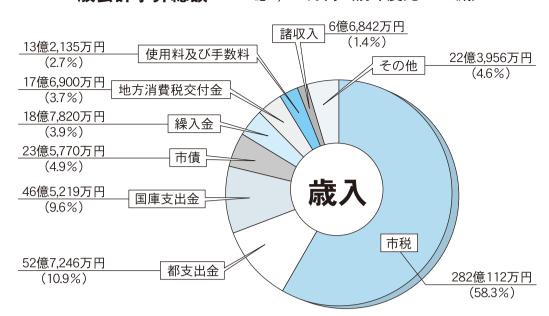
委員会では、延べ37

可決

われました。平成21年度 の提言、指摘が活発に行 平成21年度予算の

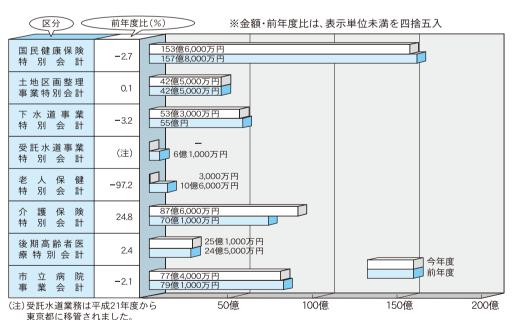
平成21年度-一般会計予算構成図

般会計予算総額 483億6,000万円(前年度比2.1%減)



20億6,512万円 14億5,764万円 消防費 その他 (4.3%)(3.0%)32億2,992万円 公債費 (6.7%)203億5,072万円 43億1,574万円 (42.1%)土木費 $(8.9 \overline{\%})$ 民生費 歳出 46億339万円 衛生費 (9.5%)54億3,285万円 教育費 総務費 (11.2%)69億462万円 ※()内は構成比 (14.3%)※金額・構成比は、表示単位未満を四捨五入

特別会計予算総額 439億8,000万円(前年度比1.4%減)



(自民クラブ、72歳) 日、手嶋精一郎前議長 が逝去されました。手 去る平成21年2月24

故人のご冥福をお祈



期約11年にわたり市議 した。 多大な功績を残されま た。その間、議長、議 会議員を務められまし 教育、産業の発展等に 任され、日野市の福祉、 会運営委員長などを歴 の選挙で初当選し、3

嶋 前議長逝去 郎

手

の所属議員のうち、一人 基本について)に対する から、市長の所信表明 が代表して質疑を行うこ 質疑については、各会派 (平成21年は市政運営の ました。 間(答弁の時間を除く) により異なります。 は各会派の所属議員の数 質疑は通告制とし、

平成21年第1回定例会

括問答方式です。質疑時 して活発な質疑が行われ

币長の所信表明に対する 会派の代表質疑が始まりました

が行われ、平成21年度一する意見表明の後、採決 の代表による予算案に対 決を行い、賛成少数で否 するための予算減額を主 が行われました。各会派 で可決すべきものと決ま する質疑、意見の後、 出されました。動議に対 成替えを求める動議が提 環境の充実を図り、 の委員から子育てや教育 いて、委員長報告、 な内容とする、予算の編 3月27日の本会議にお -ルの新年度着工を中止 採決に入る前に、2名 市民の森ふれあいホ 原案が賛成多数 質疑 行われ、質疑や行政への 委員長、田原茂副委員長 とおりです 意見、 各特別会計ごとに審査が のもと、 ま ★国民健康保険特別会計 れました。概要は、 われました。委員会では 日に開催され、 算特別委員会は、3月23 で原案のとおり可決され 予算総額 153億6千万円 平成21年度特別会計 特別会計予算 案可決 慎重な審査が行 、鈴木勝豊 次

同額の予算計上を行うこ 分について20年度予算と の質疑があり、保留地処 画数とその金額について 保留地処分として公売区 代行買収について、 新都市建設公社による また

決の結果、全会一致で

決すべきものと決まり ★介護保険特別会計 多算総額 87億6千万円

とはおかしいという反対

致で可決すべきものと決が、採決の結果、全会一 予算総額 42億5千万円 まりました。 などの質疑がありました いてどのように考えるか 民健康保険のあり方につ フティネットとしての国 ★土地区画整理事業特別 決すべきものと決まり 決の結果、全会一致で 決すべきものと決まり 予算総額 53億3千万円 ★下水道事業特別会計 質疑・意見はなく、

放送への移行に伴う21年来ないか、地上デジタル

いて投票率アップのため

総務費では、選挙費につ

次に、歳出について、 か、などがありました。

民健康保険の案内とセー

退職者、

失業者への国

決の結果、賛成多数で可意見がありましたが、採

に七生支所での投票は出

組織育成交付金が減額に 度の取り組み、自主防犯

★老人保健特別会計

質疑・意見はなく、 3千万円

あるのかなどの質疑があ

も負担できるのか、国の 市区町村負担金を今後 25億1千万円

廃止して、だれもが安心 あり、現在の制度を一度 われるのかなどの質疑が 負担軽減策はいつまで行 して利用できる新しい制 免規定を整備してほしい を参考にして、早急に減 度や就学援助の制度など り、国保税の減額免除制 致で可決すべきものと決 が、採決の結果、全会一 という意見もありました

果、全会一致で可決すべ ありましたが、採決の結 新認定方式を導入するこ ると思うがどうか、都が 助成を改善する必要があ きものと決まりました。 とについてなどの質疑が ★後期高齢者医療特別会

定に沿った減免基準等は 院使用条例にある減免規 値を達成できるのか、病 病院改革プランの目標

決の結果、賛成多数で可 決すべきものと決まりま

意見がありましたが、採 ★市立病院事業会計

介護予防の実績が上が

のか、保険料・利用料のらない原因はどこにある

度を作るべきという反対

77億4千万円